（様式2（1））

事業所名　グループホームむらおかの空

作成日：平成　25年　8　月　14日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	その人らしい暮らしの実現へ向けて、「プライバシー」に焦点をあてて考えてみたい。	「プライバシー」に焦点をあてた研修等の実施により、新たな気づきを得る。	「入居者のプライバシー」をテーマとして取り上げた研修を実施する。	12ヶ月
2	13	職員が介護計画書を直接確認する機会が少ない。	職員がいつでも介護計画を確認できるようにし、意見やアイデアを介護計画に反映する。	いつでも職員が介護計画を確認できる方法を検討する。	12ヶ月
3	7	権利擁護について、継続的な学習が求められる。	権利擁護について説明や提案ができるようになる。	更に知識を深めるため、外部研修等へ積極的に参加し、継続的な学習を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。